

私のことについて知って頂けるよう、以下3つに分けてお伝えさせて頂ければと思っています。

1: 今までの経歴 2: スキル 3: 自己PR

長くなってしましますが、ご確認頂ければ幸いです。

また、GitHubアカウントがありますので、ご参考にしていただければと存じます

<https://github.com/ANKM0>

■1.今までの経歴

【職務要約】

2022年3月に合同会社カフェラテへ入社し、現職です。主にDjango・Seleniumを使ったプロジェクトに参加しています 詳細設計、開発、テストを担当することが多いです また、2022 7月ごろから建築関係の会社に請負契約で関わらせて頂いています

【職務経歴1】

[勤務先会社名] 合同会社カフェラテ(2022年3月~現在) [事業内容]システムインテグレータ事業 [従業員数]約100名 [雇用形態]アルバイト

<担当プロジェクト>

●薬買取クローラー（2022年11月~現在） [概要] 競合他社の価格を参考にしたECサイトの開発 [担当業務] 新規機能開発、ドキュメント作成を担当しています [開発環境] OS:Windows,linux(ubuntu) DB:PostgreSQL 言語:python3 フレームワーク:Django,Selenium その他:Git,GitLab [メンバー構成/役割] 15名/メンバー

●物件所有者サービス（2022年8月~現在） [概要] 不動産営業用の物件情報データベースの開発 [担当業務] 新規機能開発、ドキュメント作成を担当しています [開発環境] OS:Windows,linux(ubuntu) DB:PostgreSQL 言語:python3 フレームワーク:Django,Selenium その他:Git,GitLab [メンバー構成/役割] 20名/メンバー

●formpost（2022年3月~8月） [概要] 自社向け営業用クローラーの改修・開発 [担当業務] バグ修正、ドキュメント作成、既存システムの追加開発を担当しました。 [開発環境] OS:Windows,linux(ubuntu) DB:PostgreSQL 言語:python3,sql フレームワーク:Django その他:Git,GitLab [メンバー構成/役割] 5名/メンバー

【職務経歴2】

[取引先会社名] 株式会社ネオセルコ(7月~現在) [事業内容]システム開発、土木設計 [雇用形態]業務委託(請負契約)

<請け負った業務>

ホームページ移設・事業効率化など [開発環境] OS:Windows,linux(ubuntu) DB:MySQL 言語:python3,sql フレームワーク:Django その他:Git,GitHub

■2.スキル

【資格】

普通自動車第一種運転免許（AT限定）

【スキル】

・Linux 基礎的なコマンドが使えます ・python3 Djangoを使ったアプリ開発ができます Seleniumを使ったクロール、E2Eテストができます ・SQL 基礎的なコマンドが使えます ・Git,GitHub,GitLab 基礎的なコマンドが使えます

・Ruby(自己学習) railsを使用して簡単なアプリが作れます ・C,Java11,JavaScript,HTML/CSS(自己学習) 簡単なプログラミングができます

【弱み・強み】

【私の弱み】 ・あがり症 3人ぐらいまでなら大丈夫なのですが それ以上の人数の前で話すのが苦手です
どうしても大人数の前で喋る必要がある場合は 事前に話すことを考え、練習することで対策しています

・集中しすぎる 強みのやりきる力の裏返しなのですが 問題を解決しようとすることに集中しすぎるあまり時間をかけすぎてしまうことがあります

対策としては 15分以上解決できない場合は考えなおしたり、 チームメンバーに相談したりして解決するようにしています

【私の強み】 ・やりきる力(粘り強さ・忍耐力)

以前、個人開発でDjangoアプリを作ったことがあります 開発中、残り時間がない中でバグが大量に出たことがありました

問題の原因も分からず、心折れかけたのですが 根気よく検証を繰り返し、問題を切り分けて1つずつ潰していくことで 無事、解決することができました

たとえ、困難な状況に遭遇してもやり遂げる力があると感じています

■3.自己PR

私はプログラミングで問題を解決することが好きです

Youtubeの動画をきっかけにプログラミングの楽しさに気付き、独学でpythonを勉強し、身の回りの問題を解決していく中で プログラミングで食べていきたいと考え、現職のアルバイトを始めました

チーム開発の経験を通して綺麗で可読性の高いコードを書くことの重要性を認識し、テストコードを書く,メソッド名を拘る,機能ごとに分けるなどして より綺麗で引き継ぐ担当者が確認しやすいコードが書けるように心掛けています